

科目名 クラス名	日本と異文化		
科目名 (英語)	日本と異文化		
担当教員名	小林 実		
ナンバリング	EDh2050		
学科	2020～2025年度 大学 教育人文学部 幼児教育学科 1年／2020～2025年度 大学 教育人文学部 児童教育学科 1年／2020～2025年度 大学 教育人文学部 心理学科 1年／2024年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 介護コース 1年／2020～2025年度 大学 人間生活学部 健康栄養学科 1年／2024年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 こどもコース 1年／2020～2025年度 大学 人間生活学部 食物栄養学科 1年／2020～2025年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 芸術・文化コース 1年／2020～2025年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 社福・介護コース 1年／2020～2025年度 大学 人間生活学部 食品開発学科 1年／2023～2025年度 大学 非正規生 科目等履修生 1年／2020～2025年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 多文化・共生コース 1年／2020～2025年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 社福・保育コース 1年／2020～2025年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 日本語・日文コース 1年／2020～2025年度 大学 社情デザイン学部 社情デザイン学科 1年		
学年	1年	開講期	2025年度前期
授業形態	講義	単位数	2単位
遠隔授業対象科目			
振替元科目			

実務経験の有無	無
実務経験および科目との関連性	無

ねらい	
①科目の性格	学科専門科目のうち、多文化理解・共生科目にあたる。多文化理解・共生コースには必修科目となります。学芸員課程の専門必修科目にもなります。
②科目の概要	古代から近世までの日本の歴史を、海外文化移入の観点から論じていきます。日本の文学史や美術史を学ぶ上で必要となる、歴史の基礎知識を学びます。

	概説的な内容なので、高校で日本史を選択しなかった人でも大丈夫です。 毎授業のクリッカーと3回の小テストを通じて、理解の定着をはかります。	
③授業の方法 (ALを含む)	プリントとを使いながら講義をおこないます。学期途中にミニテストをおこないます。	ミニテスト／リアクションペーパー
④到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 東アジアを中心とする日本史について、基礎的な知識を修得する。</li> <li>2. 美術や文学を史的な観点から考察するようになる。</li> <li>3. 日本文化について多文化共生の観点からとらえられるようになる。</li> </ol>	
⑤ディプロマ・ポリシーとの関係 (右の資質・能力を育成することを目的とする)	【対自己-ED2】 ;自文化と多文化の理解と分析、【対人-ED2】 ;他者・多文化の共感と分析	

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
教科書は指定せず、授業プリントを配布します。				
推薦書・参考文献				

履修上の助言、教員からのメッセージ	
-------------------	--

第1回		
事前学習	日本の古代史に関して、インターネットや中学・高校時代の教科書等でおさらいしておく。	90分
授業内容	<b>【テーマ】</b> 「日本」「日本人」を相対化する 日本列島にくらす人々が、けっして単一民族ではないことや、「日本文化」が様々な異文化の集積によって成立していることを講義します。	

事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第2回		
授業内容	【テーマ】漢字からみる古代日本1 漢字の「音読み」、中華王朝の「冊封体制」	
事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第3回		
授業内容	【テーマ】漢字からみる古代日本2 「日本国」の成立	
事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第4回		
授業内容	【テーマ】仏教公伝1 仏教の基礎知識、中国への伝来	
事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第5回		
授業内容	【テーマ】仏教公伝2 日本への伝来	
事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第6回		
授業内容	【テーマ】空海1 官僧と私度僧、桓武天皇と最澄	

事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第7回		
授業内容	【テーマ】空海2 第16次遣唐使、空海	
事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第8回		
授業内容	【テーマ1】ふりかえり1（小テスト） 【テーマ2】日宋貿易1 『平家物語』と硫黄	
事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第9回		
授業内容	【テーマ】日宋貿易2 南宋と鎌倉	
事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第10回		
授業内容	【テーマ】日明貿易1 前期倭寇と勘合貿易、南北朝合一と冊封問題	
事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第11回		
授業内容	【テーマ】日明貿易2 遣明船と禅宗ネットワーク、日明両国の衰頹	

事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第12回		
授業内容	【テーマ】南蛮貿易1 後期倭寇と王直	
事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第13回		
授業内容	【テーマ】南蛮貿易2 キリシタン、石見銀山、江戸幕府の禁教令	
事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第14回		
授業内容	【テーマ1】ふりかえり2（小テスト） 【テーマ2】茶の湯文化の歴史	
事後学習・次回事前学習	【事後学修】授業時のメモ・ノートをまとめること。 【次回事前学修】配布した資料に目を通し、分からない言葉等を調べておく。	180分
第15回		
授業内容	【テーマ1】ふりかえり3（小テスト） 【テーマ2】義経再興伝説	
事後学習	授業時のメモ・ノートをまとめること。	90分
フィードバック	毎回のクリッカーへの回答と、ふりかえり小テストの解答解説においてフィードバックします。	
評価方法および評価の基準	到達目標1 ミニテスト40/100% 到達目標2 ミニテスト30/100% 到達目標3 ミニテスト30/100%	

ルーブリック

DP	評価項目	評価基準				評価方法
		【S】 到達目標以上に達している	【A】 到達目標を十分に達成できている	【B】 到達目標を達成できている（到達目標）	【C】 到達目標を最低限度は達成できている	
自己・自文化理解、客観的分析	日本史に関する知識を有している	自己と自文化について考え、客観的に分析することが非常によくできる	自己と自文化について考え、客観的に分析することが十分にできる	自己と自文化について考え、客観的に分析することができる	自己と自文化について考え、客観的に分析することがある程度できる	リアクションペーパー（30%）、ミニテスト（70%）
他者・多文化理解、共感的分析	日本国外への視野を有している	他者と他文化を受け入れ、共感的に分析することが非常によくできる	他者と他文化を受け入れ、共感的に分析することが十分にできる	他者と他文化を受け入れ、共感的に分析することができる	他者と他文化を受け入れ、共感的に分析することがある程度できる	リアクションペーパー（30%）、ミニテスト（70%）
比較文化的考察	日本文化の多文化性を理解している	多種多様な文化を読み解き、比較文化的に考察することが非常によくできる	多種多様な文化を読み解き、比較文化的に考察することが十分にできる	多種多様な文化を読み解き、比較文化的に考察することができる	多種多様な文化を読み解き、比較文化的に考察することがある程度できる	リアクションペーパー（30%）、ミニテスト（70%）